

村壽ものがたり

〜6代藩主とその時代〜

大頭宛書付（公財）宇和島伊達文化保存会蔵



村壽公御額 猿の腰掛（公財）宇和島伊達文化保存会蔵

令和7年4月26日（土）—10月6日（月）

宇和島市伊達博物館

【開館時間】午前9時～午後5時（受付は午後4時30分まで）

【休館日】毎週火曜日 ※但し火曜日が祝日の場合は翌平日
※4月29日（火）、7月22日（火）、8月12日（火）は臨時開館

【入館料】大人500円〔400円〕／敬老〔65歳以上〕400円〔400円〕／大学生400円〔200円〕
※〔 〕内の料金は、団体（20名以上）の場合。割引の併用なし。
※高校生以下無料（要確認提示）
障がい者手帳・療育手帳などをお持ちの方（介助者1名を含む）は無料

見どころ

大河ドラマで活躍している
蔦屋重三郎が出版した
浄瑠璃本も出陳！

「全盛操花車」
（公財）宇和島伊達文化保存会蔵



5月18日（日）は
「国際博物館」の日につき、
入館料無料

30年以上藩主として藩政を主導するも、人物像や功績についてはあまり知られていない宇和島藩6代藩主伊達村壽。

本展では、数少ない資料より村壽の生涯や事績を紹介します。どのような人物であったのか、治世下にはどのような出来事が起こったのか。その一端を知っていただくきっかけとなれば幸いです。また、村壽の藩政期に江戸で花開いた「化政文化」が感じられる、宇和島伊達家伝来品も展示します。

展示構成

第1展示室 村壽の事績 第2展示室 村壽をめぐる人々と化政文化



嵯峨野図屏風（左隻部分）（公財）宇和島伊達文化保存会蔵



金茶糸威五枚胴具足より十六間筋兜
(公財) 宇和島伊達文化保存会蔵

集え、兜！

令和7年度GW特別展

端午の節句に楽しむ
兜の魅力

令和7年4月26日（土）—5月26日（月）

端午の節句で飾られる兜にちなみ、宇和島伊達家伝来の兜を中心に展示します。兜の細かい部分や形・デザインなど、奥深い兜の世界をじっくりとお楽しみください。期間中は親子で楽しめるイベントも開催します。

関連イベント

親子で楽しむ！親子ギャラリー
「見るほどにおもしろい！
兜の魅力！！」

展示のみどころについて、
学芸員が熱く語ります！

【日時】

- ①5月5日（月）
- ②5月18日（日）
- いずれも10時30分～

【集合場所】

伊達博物館ロビー

※事前申込不要。

参加無料（要入館料）

着て楽しむ！
「なりきり甲冑着用体験」

伊達政宗所用モデルのレプリカ
甲冑を実際に着用し、特別スペースでの記念撮影をお楽しみいただけます。

協力：ワクジマ生徒会

※詳しい日時は、4月中旬頃に伊達博物館 HP、公式 SNS でお知らせします。

※事前申込不要。参加無料

愛でて楽しむ！フотスポット
「お節句気分パチリ！」

ホンモノの甲冑や手作りの藤や
菖蒲の造花に囲まれて、記念
撮影ができます！！

色を楽しむ！
ぬりえ「すずめのかぶと」

宇和島市内の幼稚園・保育園
に通う園児（年長組）の作品
を掲示します！

令和7年度ダテハク企画展①

幕末ラブソディ

—宇和島 × 米・蘭・英—

令和7年5月31日（土）—10月6日（月）

ここが見どころ！

- ①宇和島にのこるペリー来航資料を公開！
- ②宇和島 × オランダ～近代都市への土壌形成～
- ③宇和島 × イギリス～最先端国家との交流～

ペリー来航一件書類よりアメリカ軍艦の図（公財）宇和島伊達文化保存会蔵

宇和島城下全図 安政・文久頃
(公財) 宇和島伊達文化保存会蔵

諸外国の脅威にさらされ、変革の時を迎える幕末の日本。その中で、宇和島藩は諸外国とどのように関わり、またその関係は宇和島藩に何をもたらしたのでしょうか。本展では、当時の国際情勢をふまえながら、資料をとおして探求していきます。宇和島藩と諸外国、その中で情報や人々が交錯する動乱の時代へいざタイムトラベル！

宇和島市立伊達博物館

〒798-0061 愛媛県宇和島市御殿町9番14号

TEL: 0895-22-7776 Fax: 0895-22-7819

e-mail: date-mu@city.uwajima.lg.jp

【交通アクセス】

- J R 宇和島駅から徒歩約25分
- バス 津島方面行き「東高校前」下車徒歩約2分
- 自動車 (松山方面より) 宇和島朝日ICから約5分

